

2022年9月1日

各位

JX金属商事株式会社

JX金属グループのリサイクル事業の運営体制の見直しについて

JX金属商事株式会社（社長：鈴木章仁、以下「当社」）は、JX金属グループのリサイクル事業強化を目的に、当社の親会社であるJX金属株式会社（社長：村山誠一、以下「JX金属」）より、同社の100%子会社であるJX金属高商株式会社（社長：齋藤昭夫、以下「JX金属高商」）の全株式を、本年10月1日付で譲受することといたしました。これによりJX金属高商は当社の100%子会社となります。

JX金属高商は、2015年にJX金属グループの一員となったりサイクル原料の集荷・販売や産業廃棄物の処理を担う会社です。主要拠点である白河工場（福島県）では、プリント基板スクラップをはじめとするリサイクル原料の集荷・選別・破碎・プレスといったリサイクル事業並びに産業廃棄物の処理事業を行っています。

一方、当社は、JX金属グループ内外から様々なリサイクル原料を集荷するとともに、これらリサイクル原料の加工や選別を行うことで付加価値を高め、グループ内外へ販売をしています。本邦有数の事業規模を誇る金属リサイクル商社として、今日のJX金属グループのリサイクル事業の発展の一翼を担っています。

今般の体制の見直しは、JX金属グループ全体でのリサイクル原料の増集荷を実現するために、当社とJX金属高商のリサイクル事業を一体的に運営することによる集荷営業体制の充実・強化を目指すものです。あわせて、間接部門の効率化と両社の集荷・前処理拠点を一体的に運用することによるコスト競争力の強化を図ります。

JX金属グループでは現在、「サステナブルカッパー・ビジョン」（※）のもとで、銅製錬におけるリサイクル原料の配合比率を飛躍的に高める「グリーンハイブリッド製錬」のためのリサイクル原料の増集荷・増処理に取り組んでおります。今後も、これら取り組みを推進することで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

以上

※「サステナブルカッパー・ビジョン」の詳細は、JX金属の8月3日付プレスリリース「“サステナブルカッパー・ビジョン”の策定について」をご覧ください。

https://www.nmm.jx-group.co.jp/newsrelease/2022/20220803_01.html

J X金属高商株式会社の概要

名 称	J X金属高商株式会社
所 在 地	東京都中央区日本橋 3-2-5 毎日日本橋ビル 2F
代 表 者	齋藤昭夫
資 本 金	30 百万円
事 業 内 容	非鉄金属のリサイクル、産業廃棄物の中間処理および収集運搬

(参考) J X金属商事の日本国内リサイクルの集荷等拠点について

